

(様式4)

令和6年4月30日

令和6年度 第1回 大阪市立住吉幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立住吉幼稚園

校園長名 村井 美紀

| | | | |
|------|--|---|---|
| 日 時 | 令和6年4月26日（金）18：30～19：30 （1時間） | | |
| 場 所 | 大阪市立住吉幼稚園 園長室 | | |
| 出席者 | 委員など | 栗山 誠（会長） 岡崎 鉄彦（委員） 木田 宏子（委員） 横地 雅弘（委員） | |
| | 校園 | 村井 美紀（園長） 山村 愛美（主任） | |
| | 区役所 | （教育文化課） 中元 泰之 | |
| 議題 | (1) 役員選出及び学校協議会年間計画について (2) 本年度の「運営に関する計画（案）」について | | |
| 協議要旨 | 協議の結果 | | 意見の概要 |
| | (1) | <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度から引き続き栗山氏に、会長をしていただくことに、全員合意した。 ○学校協議会委員の役割や年間計画、住吉幼稚園運営要項を確認していただいた。 | |
| | (2) | <ul style="list-style-type: none"> ○目標及び取り組み内容に関しては、概ね理解を得て承認された。 ○安全指導については、子どもだけでなく、保護者も含めて、言葉だけでなく、教職員の寸劇も取り入れながら、分かりやすく伝えたい。 ○普段の保育の様子を降園時やホームページで伝えている。保健に関することも毎月、その月の子どもの実態や状況に合わせて課題を決めて保健指導を考え、健康カレンダーにも取り入れ、保護者と連携して取り組んでいる。 ○小学校や地域との交流も増え、できることを考えながら取り組みたい。年長児は地域、小学生に親しみがもてるようにしていきたい。園内では、思いやりをもてるように、集会活動の充実、園内の異年齢交流や未就園児とのふれあいを積極的に取り入れていきたいと計画している。特に若手教員が多く、園全体で保育に取り組みたい。 ○研究活動に合わせて、「体を動かす」ということについては、運動ではなく、遊びの中で体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきたい。 ○幼稚園での実体験が小学校以降の学習の自覚的な学びの基礎となるように保育を丁寧に行っていきたい。 ○今年度が100周年に辺り、歴史のある、伝統を守っている幼稚園であり、幼稚園の良さを感じていけるように保育に取り組みたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ○年度目標の保護者アンケートの割合について、昨年度も高い割合だったので、85%以上ではなく、90%以上にしたほうがいい。すべての項目について、90%にするとよい。 ○昨年度と比べて、取り組み内容と指標は変わっているが、保護者アンケートは同じような内容になる。今年度の保護者アンケートの文言を幼稚園の取り組みについて尋ねるようにして、目標を高くもった方がいい。 ○データ以外の方法で意見を集める方法を考えるとどうか。働き方改革については、「相談しやすいか」という項目のアンケートででてくるのか。 ○働き方改革は楽をしたいということではなく、教員の仕事を公務支援パソコン等を使って、負担を減らして、共通理解の方法を工夫する。 ○ホームページは、来年度の園児獲得のためにも閲覧数は少なくともめげずに続けてほしい。 |

| | |
|----------|---|
| 協議 資料 | <ul style="list-style-type: none">○学校協議会委員資料○運営に関する計画、学校協議会委員名簿、学校協議会運営要項、傍聴要項、年間の取組について○添付資料（安全指導年間計画・異年齢交流・地域や小学校との交流・保健指導の取組）○幼稚園年間行事予定表、学校安全計画、学校保健計画○ようちえんだより、ほけんだより（4月）クラスだより（4月） |
| 備考 | |